

令和元年度 住みよしみやぎづくり功績者表彰

【団体】

(敬称略)

No.	活動区分	団体名	設立年・会員数等	代表者名	活動の内容	活動歴	推薦機関
1	環境美化	「将監沼の自然」とふれあいを育む会	H16 700名	奈須野 隆宏	H16年の結成以来、荒れていた将監沼風致公園の定期的な草刈りや清掃活動を行い環境整備に寄与するとともに、育樹活動にも取り組み、地域に親しまれる公園づくりを行っている。また、さくらまつりや自然観察会なども行い自然保護愛護活動に取り組んでいる。	15年	仙台市
2	環境美化	里山ねっと赤坂	H16 60名	和田 伸太郎	H16年の設立以来、仙台市青葉区の蒲沢山(かばざわやま)国有林を中心に枝打ちや遊歩道整備等、不法投棄ゴミ回収などの環境整備活動を行っている。また、地域の小学校の校外学習における環境学習への協力や市民センターと協力した自然観察会などを行い自然保護愛護活動に取り組んでいるほか、定期的に通信誌を発行し、緑の普及啓発活動を行っている。	15年	仙台市
3	環境美化	多賀城市たばこ小売振興会	S55 9名	横田 芳博	S55年の設立以来、毎年6月にはJR多賀城駅前及びその周辺区域においての美化活動を行っており、イベントにおいては、毎年11月開催のたがじょう秋祭り(市民市)でも美化活動を続けている。新たにS62年から開催している多賀城跡あやめまつりにおいても、毎年6月下旬に行っている。以上のとおり年間計3回美化活動を積極的に行って環境整備に貢献しており、多賀城市来訪者やイベント来場者を気持ちよく迎え、大変感謝されている。	39年	多賀城市
4	安全で安心なまちづくり	西地区防犯協会	H17 45名	佐藤 健治	H17年から気仙沼市西地区において、小学校、中学校、高等学校の通学路を対象に生徒の見守り活動を実施している。また、青色パトロール活動により地域の防犯活動を実施したり、少年の虐待問題の会合や振り込め詐欺撲滅運動のキャンペーンなど幅広く各種防犯活動に積極的に取り組んでいる。	14年	県警本部
5	安全で安心なまちづくり	駅南親和会見回り隊	H16 30名	高橋 直希	H16年6月から、古川駅南東地区において、地元企業や小学校と協働して子供の犯罪被害防止のための見守り活動を実施している。また、地域住民のニーズに合わせ巡回パトロールや痴漢被害防止キャンペーンを実施するなど地域への貢献が顕著である。	15年	県警本部

【個人】

No.	活動区分	氏名	年齢・性別	職業	活動の内容	活動歴	推薦機関
1	社会福祉	川名 きよ江	85歳 女性	無職	S56年に大衡村に特別養護老人ホームが開設した時から毎年施設を訪問し、七福神の装いで唄・舞を披露し入所者との交流を図ってきた。その後も大和町に介護老人保健施設や特別養護老人ホームが開設されるとそれらの施設にも慰問に訪れ、郷土芸能や多種多様な芸を披露し入所者に楽しみと笑いを与え、入所者はもとより関係者など多くの方々に喜ばれており、毎年楽しみにされている。	38年	大和町
2	安全で安心なまちづくり	大須賀 茂	73歳 男性	無職	H25年に大和町立宮床中学校地区の向原地区の区長に就任して以来6年間、宮床中学校の登校日には毎朝午前7時30分頃から午前8時10分頃まで、宮床中学校スクールバス到着前で、横断歩道を横断する生徒の見守り活動を行っている。一人一人の生徒に積極的に挨拶や声掛けをする姿は、生徒たちからも親しまれ宮床中学校の交通事故防止と安心安全な登校に多大な貢献をしており、学校や保護者、生徒から大変感謝されている。	6年	大和町
3	少年の健全育成	阿部 東悦	72歳 男性	無職	S52年から無報酬で地元の少年剣道教室を開き、少年等に剣道を通じた礼節の体得と道徳心のかん養に努め、長年、青少年の健全育成に尽力している。また、H23年の東日本大震災では、自らも被災し仮設住宅での生活を余儀なくされながら、町内会長として地域住民の意見を集約して仙台市と調整を図り、復興事業に貢献すると同時に、継続して青少年の健全育成に尽力した。	42年	県警本部
4	環境美化	土橋 省吾	76歳 男性	無職	H19年から当時居住していた町内会の環境部長として環境美化活動に努めており、その一環として新浜町交番の植栽などの活動を現在まで実施している。その後、H23年東日本大震災により自宅が被災したことから転居した後も転居先の利府交番においても環境美化活動に努めているもので、交番を利用する住民や通行人等に対して心を癒やすなど貢献している。	12年	県警本部
5	安全で安心なまちづくり	吉田 直美	44歳 女性	会社員	H26年から気仙沼市唐桑町内の只越地区において、同地区の小学生を対象に見守り活動を推進してきた。さらに、H28年から同地区子ども会会長として、「あさがおグリーン作戦」等と題して復興に携わる企業に協力を依頼し、地域の子どもと交流を図りながら、見守り活動を実施しているも、地域住民に対する防犯意識の高揚を図った功績は大きい。	5年	県警本部
6	安全で安心なまちづくり	佐藤 宏	72歳 男性	無職	H19年から登米市東和町内に所在する横断歩道設置の交差点において、天候に関係なく毎日地元小中学生の通学時間帯において見守り活動を実施している。当該交差点は、過去に交通事故が多発していた場所で、非推薦者の活動により、重大事故の発生がなくなるとともに、運転者や地域住民から感謝の声が寄せられている。	12年	県警本部